

ロクラク 拡張機能
ネットワーク 版（第 11 章）
取扱説明書



株式会社 日本デジタル家電



0120-498-798 <http://www.rokuraku.com>

拡張機能[ネットワーク(版)]の機能概要

拡張機能[ネットワーク(版)]は、ネットワークポートを介してロクラク にファイル(タイトル)を配信したり、受信するための機能です。

拡張機能[ネットワーク(版)]をお使いいただくにあたって、この取扱説明書をお読みいただき、いつもお手元に置いて有効にご活用ください。

インターネットに接続してビデオレンタルお試し版を利用する。

この機能は PC を介さず直接ロクラク からインターネットに接続し、インターネット上にあるロクラク専用サーバからファイル(タイトル)受信するための機能です。

サーバから受信したファイル(タイトル)はロクラクのハードディスクに保存されますので後で視聴いただくこともできます。ただし、この機能はビデオレンタルお試し版となっていますので、受信したファイル(タイトル)は、ファイルコピーなどの編集はできず、ディスク保存期間で設定した日数が経過すると自動削除されます。(設定によってはハードディスクに保存しないようにすることもできます。)

ロクラク の入力映像・音声を別のロクラク に配信する。

2 台以上のロクラク をお持ちの場合、1 台のロクラク の入力映像・音声を別のロクラク に配信できます。映像・音声を受信したロクラク は自動で映像受信状態となります。受信側ではハードディスクへの保存はしませんので、その場での視聴のみ可能です。

別のロクラク に映像配信要求を出し、配信してきた映像を受信し視聴する

2 台以上ロクラク をお持ちの場合、ロクラク に TV、S ビデオ、ビデオなどの入力端子が接続されていない場合でも、他のロクラク にそれらが接続され映像・音声の入力がされていれば、この機能を使いその入力映像・音声をネットワークから受信し視聴することができます。接続先に指定したロクラク は自動でネットワーク配信状態になります。受信した映像・音声はハードディスクに保存されませんので、その場での視聴のみ可能です。

【お使いになるにあたっての注意事項】

拡張機能[ネットワーク 版]をお使いになるにあたって以下の制約事項がございます。ご了承の上お使いいただきますようお願い申し上げます。

1. ロクラク で録画できる映像ビットレートの最高値：10Mbps となります。
2. ネットワークの通信速度：1.5Mbps 以上を推奨
3. ロクラク をサーバーとしてお使いになる場合のファイルの映像ビットレート値：6Mbps 以下を推奨

目 次 [拡張機能[ネットワーク(版)]

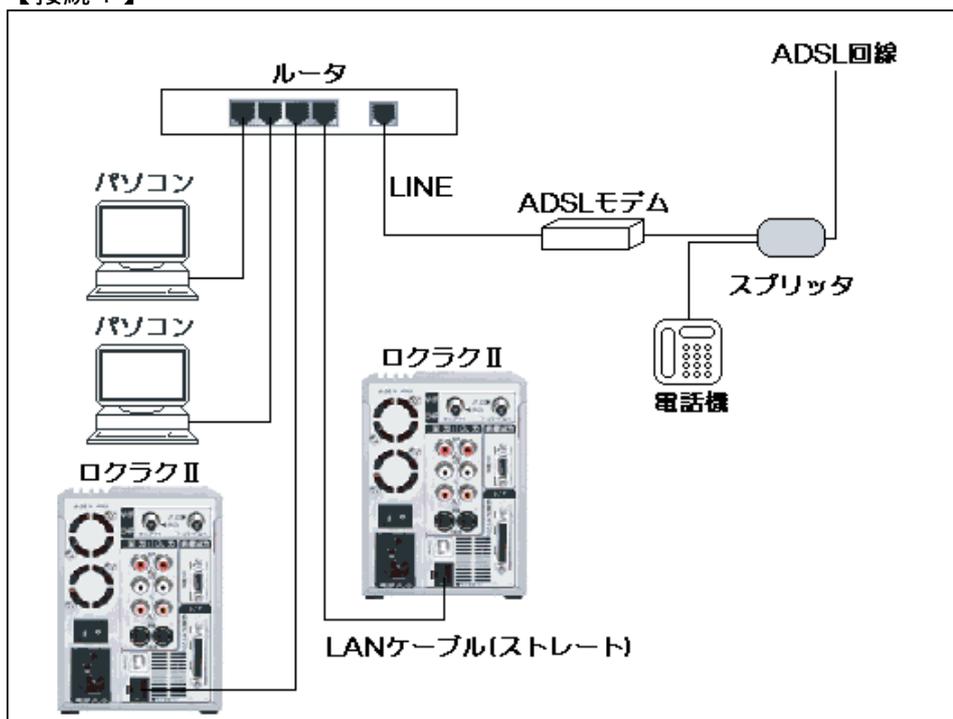
LANケーブルの接続をする	P 2
ネットワーク(版)のメニューを表示する	P 4
ネットワーク機能の初期設定をする(接続 1、接続 2)	P 5
ネットワーク機能の初期設定をする(接続 3、接続 4)	P 7
レンタルコードを設定する	P 9
ビデオレンタル受信をする	P11
サーバーから受信したファイルを確認する	P15
映像接続先の確認をする	P16
特定のロクラク (1 台)に映像ネット配信する	P17
ローカル内すべてのロクラク に映像ネット配信する	P19
11 映像ネット受信する	P21
12 ビデオレンタル受信の各種設定をする	P23
13 ホスト名を変更する	P25

LAN ケーブルの接続をする

拡張機能[ネットワーク(版)]をお使いいただくためには、まずロクラク II を LAN ケーブルで接続します。LAN ケーブルは、10BASE-T に対応しているケーブルをご使用ください。また、ロクラク II に接続した LAN ケーブルの反対端はインターネットに接続されているルーターまたは、ADSL モデムに接続するか、インターネットに接続しないで 2 台のロクラク II 間でのみネットワーク機能をご利用いただく場合には、もう 1 台のロクラク II のネットワークコネクタに接続してください。詳しくは各接続図を参照ください。

ローカル LAN を構築する場合(ローカル LAN を構築する環境でロクラク II をインターネット接続する場合)
この接続の場合には、「ビデオレンタル受信」、「映像ネット放送」、「映像ネット受信」のすべての機能をご利用いただけません。

【接続 1】

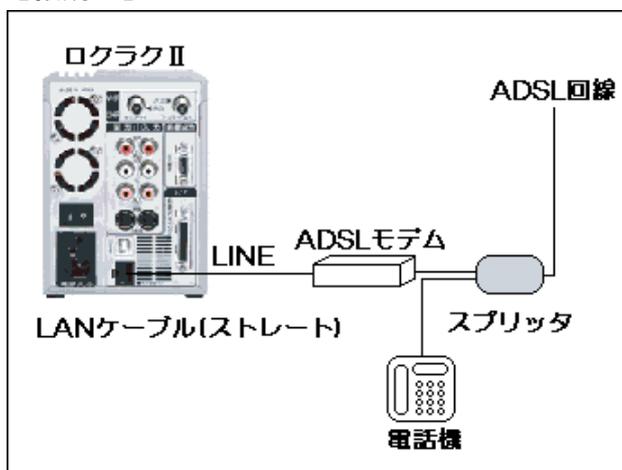


LAN ケーブルは 10BASE-T 対応のストレートケーブルをお使いください。

ロクラク II のみでインターネットに接続する場合

この接続方法では「映像ネット放送」、「映像ネット受信」の機能はお使いになれません。

【接続 2】



LAN ケーブルは 10BASE-T 対応のストレートケーブルをお使いください。

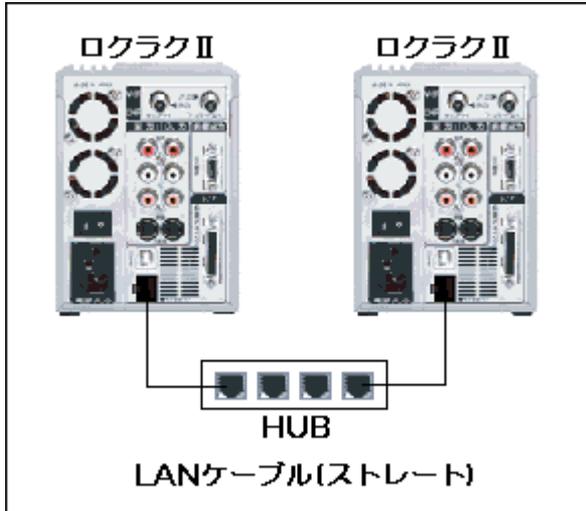
2

本機の仕様および外観は、予告なく変更することがあります。

Rev. 5.11c

HUBを通してご利用の場合(インターネットに接続しない場合)

この接続方法では「ビデオレンタル受信」の機能はお使いになれません。

【接続 3】

LAN ケーブルは 10BASE-T 対応のストレートケーブルをお使いください。

2台のロクラク 間にご利用の場合(インターネットに接続しない場合)

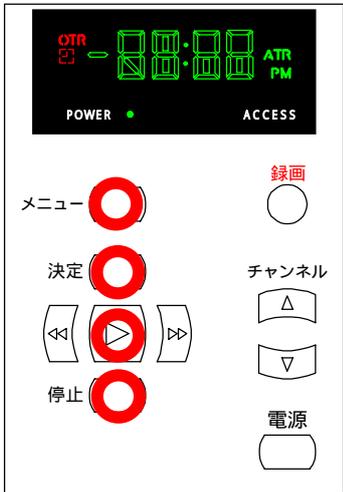
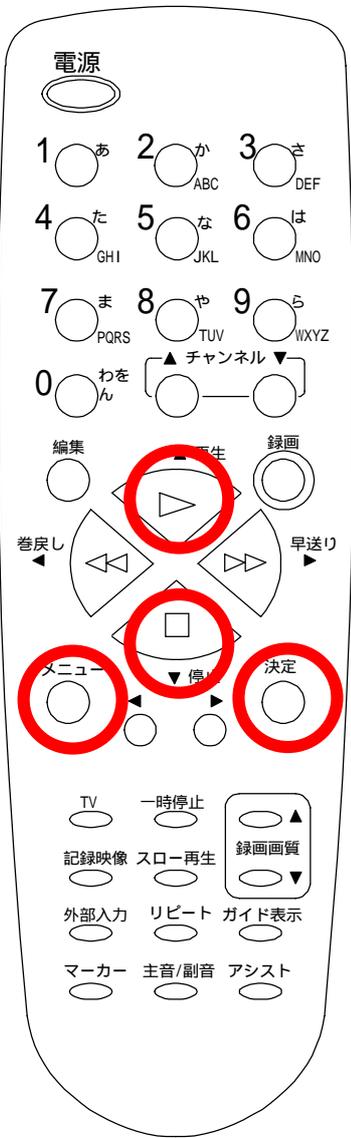
この接続方法では「ビデオレンタル受信」の機能はお使いになれません。

【接続 4】

LAN ケーブルは 10BASE-T 対応のクロスケーブルをお使いください。

ネットワーク(版)のメニューを表示する

ロクラク の拡張機能[ネットワーク(版)]をご利用になるには、すべての操作を「ネットワーク(版)」メニューから操作することになります。以下にそのメニューの表示方法を説明します。



1 [メニュー]キーを押す

・「ロクラク」メニューを表示します。



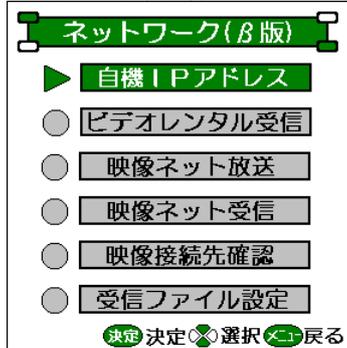
2 [(再生)] [(停止)]キーで「拡張機能」を選び [決定]キーを押す†1

・「拡張機能」メニューを表示します。



3 [(再生)] [(停止)]キーで「ネットワーク(版)」を選び [決定]キーを押す

・「ネットワーク(版)」メニューを表示します。



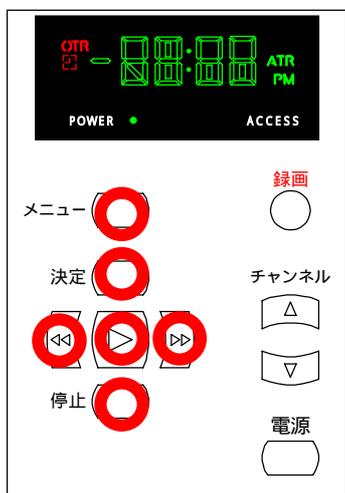
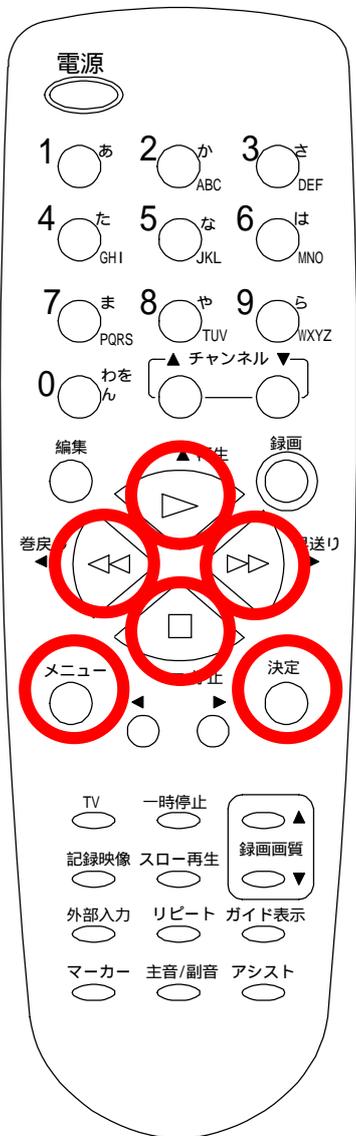
このメニューにて[(再生)] [(停止)]キーを押しネットワーク設定及び、各ネットワーク機能を実行します。

4 本機の仕様および外観は、予告なく変更することがあります。

ネットワーク機能の初期設定をする(接続 1、接続 2)

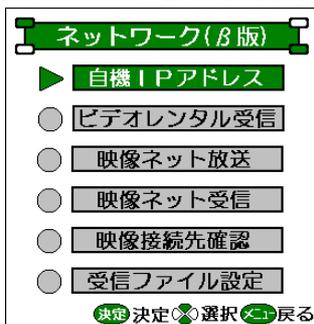
ロクラク のネットワーク機能(「ビデオレンタル受信」、「映像ネット放送」、「映像ネット受信」)をお使いになるための初期設定をします。この設定方法は「接続 1：ローカル LAN を構築する場合」、「接続 2：ロクラク のみでインターネットに接続する場合」で機能します。「接続 3：HUB を通してご利用の場合」、「接続 4：2 台のロクラク 間にご利用の場合」には、「 ネットワーク機能の初期設定をする(接続 3、接続 4)」の頁を参照して設定してください。

11



この操作は「ネットワーク(版)」メニューから操作してください。

「ネットワーク(版)」メニューの表示方法は「 ネットワーク(版)のメニューを表示する」の頁を参照ください。



1 [(再生)] [(停止)]キーで「自機 IP アドレス」を選び[決定]キーを押す

・「自機 IP アドレス」画面を表示します。



2 [(再生)] [(停止)]キーで「自機 IP アドレス取得」を選び[決定]キーを押す

・「オフ」にカーソルが移動します。



3 [(巻戻し)] [(早送り)]キーで「オン」を選び[決定]キーを押す

・「IP アドレス」、「サブネットマスク」、「ルーター IP アドレス」が自動設定され、「自機 IP アドレス取得」にカーソルが戻ります。
†1

「接続 3：HUB を通してご利用の場合、接続 4：2 台のロクラク 間にご利用の場合(インターネットに接続しない場合)」は、自動設定は機能しません。各項目にて[決定]キーを押し、設定してください。「 ネットワーク機能の初期設定をする(接続 3、接続 4)」の頁を参照して設定してください。

これで、ネットワーク機能を使う為の初期設定が完了しました。[メニュー]キーを押し終了してください。

5

本機の仕様および外観は、予告なく変更することがあります。

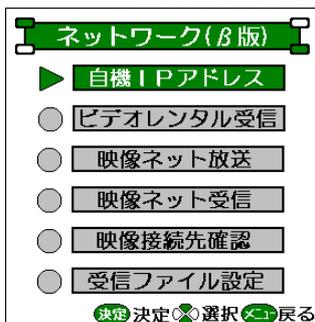
Rev. 5.11c

ネットワーク機能の初期設定をする(接続3、接続4)

ロクラク のネットワーク機能(「ビデオレンタル受信」、「映像ネット放送」、「映像ネット受信」)をお使いになるための初期設定をします。この設定方法は「接続3：HUBを通してご利用の場合、接続4：2台のロクラク 間にご利用の場合」または、自動で設定しない場合の設定方法です。「接続1：ローカルLANを構築する場合」、「接続2：ロクラク のみでインターネットに接続する」場合には、「 ネットワーク機能の初期設定をする(接続1、接続2)」の頁を参照して初期設定されることをお勧めします。

この操作は「ネットワーク(β版)」メニューから操作してください。

「ネットワーク(β版)」メニューの表示方法は「 ネットワーク(β版)のメニューを表示する」の頁を参照ください。



1 [(再生)] [(停止)]キーで「自機IPアドレス」を選び[決定]キーを押す

・「自機IPアドレス」画面を表示します。



2 [(再生)] [(停止)]キーで各項目(「IPアドレス」、「サブネットマスク」、「ルーターIPアドレス」)を設定する^{†1}

IPアドレス：

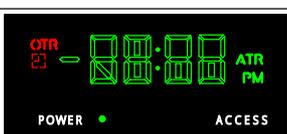
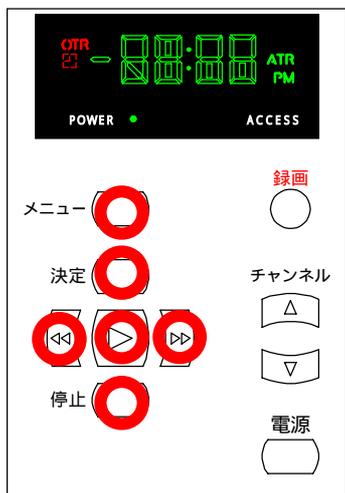
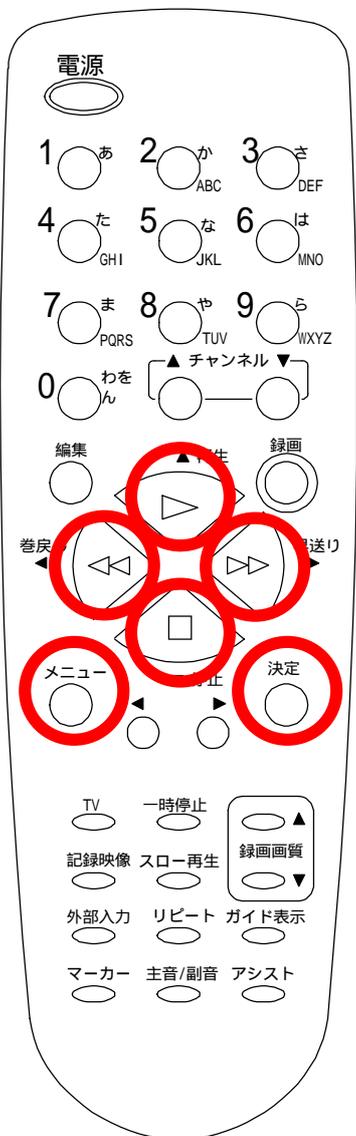
操作しているロクラク のIPアドレスを設定してください。通常、25～32ビットの部分で接続している他のロクラク と同じ値にならないように設定します。例えば、1台目のロクラク のIPアドレスが「192.168.1.10」(初期値)の場合には、2台目のロクラク のIPアドレスを「192.168.1.11」というように設定します。

1. 「IPアドレス」にカーソル移動して、[決定]キーを押す。
2. リモコンのチャンネル番号(ダイレクト)]キーで数値を入力する。
“.”で区切られた数値間の移動は、[(巻戻)] [(早送り)]キーを押して移動してください。^{†2}
3. 入力が完了したら[決定]キーを押す。

7

本機の仕様および外観は、予告なく変更することがあります。

Rev. 5.11c



サブネットマスク：

操作しているロクラク のサブネットマスクを設定してください。

サブネットマスクとは、IPアドレスのどの部分がネットワークアドレス部分でどの部分がホストアドレス部分なのかを識別するためのものです。(詳しくは、「 ネットワーク機能の初期設定をする(接続1、接続2)の†1(P6)を参照してください。)

通常、「255.255.255.0」(初期値)のままで結構です。

1. 「サブネットマスク」にカーソル移動して、[決定]キーを押す。
2. リモコンのチャンネル番号(ダイレクト)キーで数値を入力する。
“.”で区切られた数値間の移動は、[(巻戻し)] [(早送り)] キーを押して移動してください。^{†2}
3. 入力が完了したら[決定]キーを押す。

ルーターIPアドレス：

ルーターまたは、ADSLモデムを接続している環境にロクラク を接続する場合に設定してください。設定値は、ルーター、ADSLモデムの取扱説明書を参照するなどしてください。

ルーターや、ADSLモデムを接続していない環境にロクラク を接続する場合には、この部分の設定は必要ありません。

1. 「ルーターIPアドレス」にカーソル移動して、[決定]キーを押す。
2. リモコンのチャンネル番号(ダイレクト)キーで数値を入力する。
“.”で区切られた数値間の移動は、[(巻戻し)] [(早送り)] キーを押して移動してください。^{†2}
3. 入力が完了したら[決定]キーを押す。

これで、ネットワーク機能を使う為の初期設定が完了しました。[メニュー]キーを押して終了してください。

†1 「自動IPアドレス取得」は「オフ」に設定してください。「オン」に設定されている時には、「IPアドレス」、「サブネットマスク」、「ルーターIPアドレス」は選択できません。

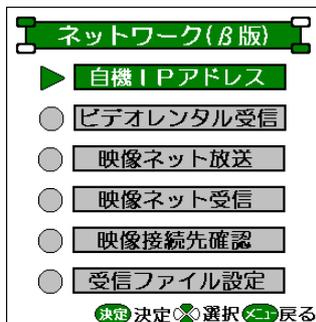
†2 [(再生)] [(停止)]キーでも変更できます。[(再生)]キーで1UP、[(停止)]キーで1DOWNします。
また、[(巻戻し)]キーで1カーソル戻ります。

レンタルコードを設定する

ロクラク は、他のロクラク からインターネットまたは、ローカルLANによりビデオレンタル受信を受けた時、サーバーとして動く機能があります。その場合ビデオレンタル受信を受けたロクラク (サーバー側)はここで設定するレンタルコードにて配信許可したロクラク のみにファイルの配信をします。以下にその設定方法を記載します。

この操作は「ネットワーク(版)」メニューから操作してください。

「ネットワーク(版)」メニューの表示方法は「 ネットワーク(版)のメニューを表示する」の頁を参照ください。



1 [(再生)] [(停止)]キーで「自機IPアドレス」を選び[決定]キーを押す

・「自機IPアドレス」画面を表示します。



2 [(再生)] [(停止)]キーで「レンタルコード」を選び[決定]キーを押す

・レンタルコードの数値にカーソルが移動します。



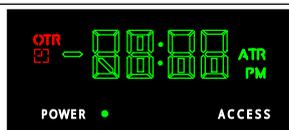
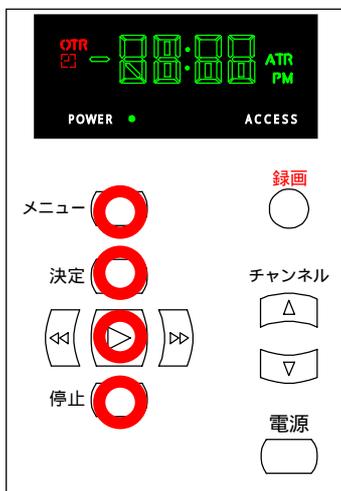
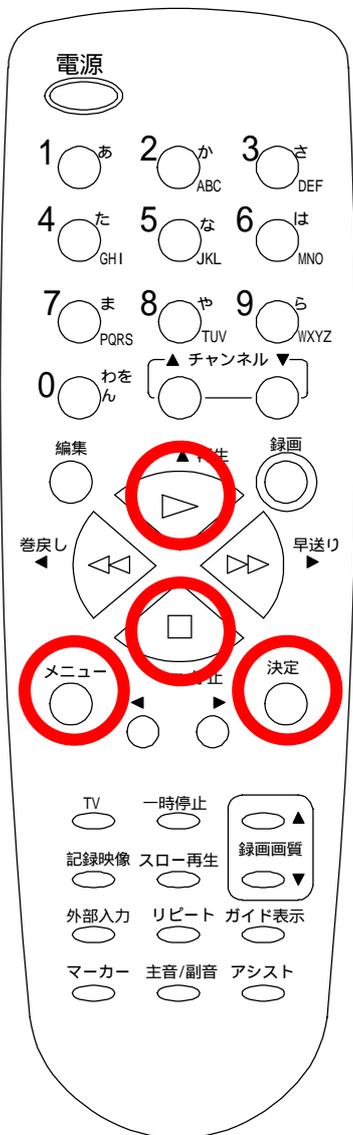
3 リモコンの[チャンネル番号(ダイレクト)]キーでレンタルコードを入力する

[(再生)] [(停止)]キーでも変更できます。[(再生)]キーで1 UP、[(停止)]キーで1 DOWNします。

9

本機の仕様および外観は、予告なく変更することがあります。

Rev. 5.11c



4 [決定]キーを押す

レンタルコードの設定が完了しました。[メニュー]キーを押し終了してください。

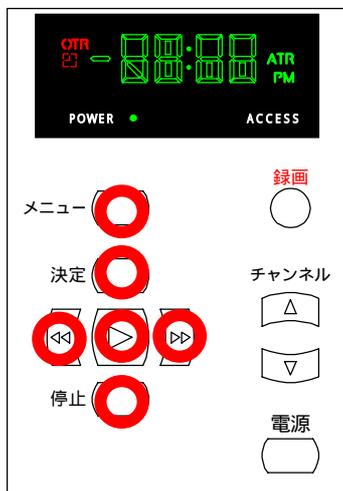
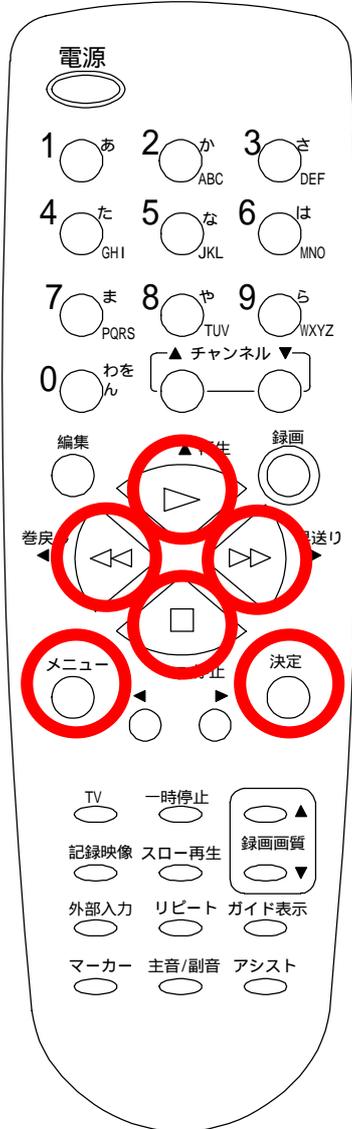
他のロクラク がインターネットまたは、ローカルLANを使いサーバーのロクラク にビデオレンタル受信機能でアクセスしてきた時、このレンタルコードの入力が一致しない限りアクセスしてきたロクラク にファイルを配信しません。

レンタルコードは配信許可、不許可をするのに大切なコードですので、厳重に管理することをお勧めします。

ビデオレンタル受信をする

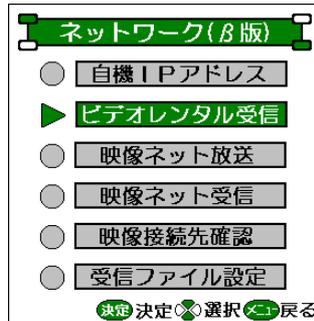
インターネットまたは、ローカルLANを通してサーバーとなるロクラク または、ロクラク 専用サーバーに接続し、サーバー(ロクラク または、ロクラク 専用サーバー)に記録されているファイルを受信してハードディスクに保存します。ファイル受信中は受信側のロクラク は再生状態となります。またサーバー側のロクラク は「ファイル転送モード」のメッセージを画面中央に表示し、何のキー操作もできなくなります。^{†1}

11



この操作は「ネットワーク(β版)」メニューから操作してください。

「ネットワーク(β版)」メニューの表示方法は「ネットワーク(β版)のメニューを表示する」の頁を参照ください。



1 [(再生)] [(停止)]キーで「ビデオレンタル受信」を選び[決定]キーを押す

・「映像接続先アドレス」画面を表示します。



2 「接続先IPアドレス」を設定する

接続先IPアドレスに設定したロクラク または、ロクラク 専用サーバーにアクセスするための設定をします。

設定方法には、「接続先IPアドレス」に直接入力する方法、「リストから選ぶ」で選択する方法及び、「名前から選ぶ」で選択する方法の3パターンあります。お好きな設定方法をお選びください。

なお、一度接続したことがあるサーバー(ロクラク 及び、ロクラク 専用サーバー)のIPアドレスは「リストから選ぶ」のリストに自動で登録されます。

「接続先IPアドレス」に直接入力：

初めて接続する接続先の場合に選択してください。

リモコンの[チャンネル番号(ダイレクト)]キーで各数値を入力します。

“.”で区切られた数値間の移動は、[(巻戻し)] [(早送り)] キーを押して移動してください。^{†1}

「リストから選ぶ」：

1度接続したことがある接続先の場合には、自動で接続先リストに登録されます。接続しようとする先のIPアドレスがリストに登録されている場合に選択してください。

[(巻戻し)] [(早送り)] キーで接続先のIPアドレスを選択してください。

11

本機の仕様および外観は、予告なく変更することがあります。

Rev. 5.11c

「名前から選ぶ」:

「ネットワーク(版)」メニューの「映像接続先確認」を実行した場合、ローカル環境でアクセス可能なロクラクを自動検索し「名前から選ぶ」で選択できるように設定します。

「名前から選ぶ」で接続先の選択をしたい場合には、まず、「映像接続先確認」を実行することをお勧めします。(ロクラクの主電源を切らなければ、このホスト名前リストは消えません。)

[(巻戻し)] [(早送り)]キーで接続先のホスト名を選択してください。

3 [(再生)] [(停止)]キーで「実行」を選び[決定]キーを押す

- ・設定したIPアドレスに接続し、サーバーに登録されているファイル情報を受信します。^{†2、3}

すべての受信が完了すると、以下のような画面を表示します。



4 [(再生)] [(停止)] [(巻戻し)] [(早送り)]キーで受信したいファイルを選び[決定]キーを押す

- ・”選択タイトルをダウンロードします。よろしいですか?” のメッセージを表示します。



5 [決定]キーを押す

- ・「レンタルコード入力」画面を表示します。



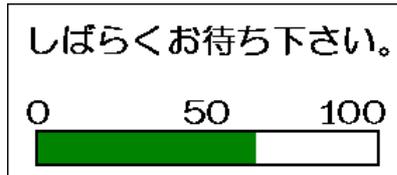
6 リモコンの[チャンネル番号(ダイレクト)]キーでレンタルコードを入力する

[(巻戻し)]キーで1カーソル戻り、[メニュー]キーでキャンセルし「タイトル一覧サムネイル」画面に戻ります。

レンタルコードは接続したサーバーにより異なります。接続先からビデオレンタル受信をしたい場合には、接続先のレンタルコードを確認の上実行することをお勧めします。

7 [決定]キーを押す

- ・ビデオレンタル受信を開始します。
「受信ファイル設定」画面の「待機時間設定」の間は以下のような画面を表示します。^{†4}



- ・上記画面の目盛りが100に達すると、受信をしながらそのファイル(タイトル)の再生を開始します。^{†4, 5}



【受信したファイル(タイトル)について】

- 1 . 受信が完了したファイル(タイトル)はロクラク のハードディスクに保存されます。後で視聴することもできます。(設定によってはハードディスクに保存しないようにすることもできます。詳しくは、「12 ビデオレンタル受信の各種設定をする」の頁(P23)を参照ください。)
 - 2 . 受信したファイル(タイトル)は、ディスク保存期間で設定した日数が経過すると自動でハードディスクから削除されます。受信したファイル(タイトル)はその間に視聴いただきますようお願いいたします。詳しくは、「12 ビデオレンタル受信の各種設定をする」の頁(P23)を参照ください。
 - 3 . 受信したファイル(タイトル)については、ファイルコピーなどの編集機能はご利用いただけません。削除のみ可能
 - 4 . 受信の途中でハードディスクの空き容量がなくなった場合には、その時点で受信を自動終了します。受信が完了した部分のみのファイル(タイトル)となります。
- †1 ロクラク をサーバーにした場合、配信ファイルには以下の制約がございますのでご注意ください。

転送速度 : 1.5 Mbps 以上
ビットレート : 6 Mbps 以下

13

本機の仕様および外観は、予告なく変更することがあります。

Rev. 5.11c

- † 2 サーバ - に接続できなかった場合：
 「接続先 IP アドレス」画面で設定した「インターネット接続先」が合っているかお確かめください。
 また、ロクラク がサーバ となった時には、サーバ 側が「記録映像画面」状態または、「パススルー」状態以外の場合には接続できず以下の画面を表示します。



データ受信中、通信が切断された場合：
 LAN ケーブルを途中で抜いたり、通信速度が極端に遅くなったりするとエラーとなります。(通信速度 1.5 Mbps 以上を推奨)



- † 3 サーバ 側となったロクラク は、「ファイル転送モード」メッセージを表示します。この間すべてのキー操作、リモコン操作ができません。
- † 4 受信に対して再生が追いついてしまった場合にはバッファに一定量のデータをためる処理が必要となります。その場合には「しばらくお待ち下さい。」画面を表示します。「受信ファイル設定」画面の「待機時間設定」の間データをバッファに蓄えた上、続きから再生します。
- † 5 ガイド表示について：
 サーバ から受信しながらそのファイルを再生している場合には以下のようなガイド表示をします。

VBR CBR 表示：括弧内の数字はビットレート値
 VBR：可変ビットレート
 CBR：固定ビットレート

<<<Download>>>：
 受信状況をパーセントで表示します。100 パーセントロクラク にダウンロードすると、「100%」文字と「Completed」文字を交互に表示します。
 (プログレスバーの赤色部分に対応)

<<<Download>>>
 100%

↔

<<<Download>>>
 Completed

PLAY PC <<<Download>>> 経過時間 00:45:01
 VBR(5) 50%

経過時間：
 現在再生している部分をファイル先頭からの時間で表示します。

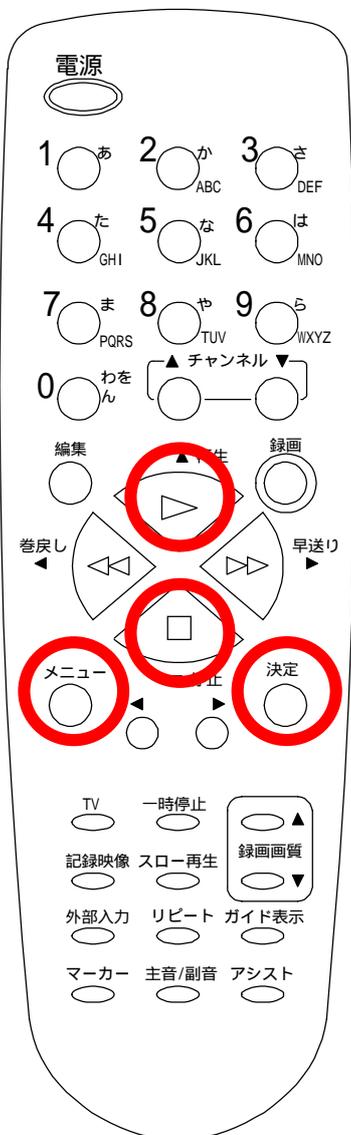
プログレスバー：
 プログレスバーは右端までがファイル全体の大きさとして表示しています。
 青色：再生が終了している部分を青色で表示します。
 赤色：受信を終了した部分を赤色で表示します。(ガイド表示のパーセントでも確認できます。)

サーバーから受信したファイルを確認する

ネットワーク機能を使いロクラク 及び、ロクラク 専用のサーバーから受信したファイル(タイトル)は、ロクラク で録画してできたファイルとは違いファイルコピーや、ファイル結合などの簡易編集はできません。また、受信完了から1週間経過すると自動で削除されます。その間にご視聴いただくことをお勧めします。

サーバーから受信したファイル(タイトル)にはそれを識別するためのマークを「サムネイル画面」に表示します。以下にその手順を記載します。

11



1 [メニュー]キーを押す

- ・「ロクラク」メニューを表示します。

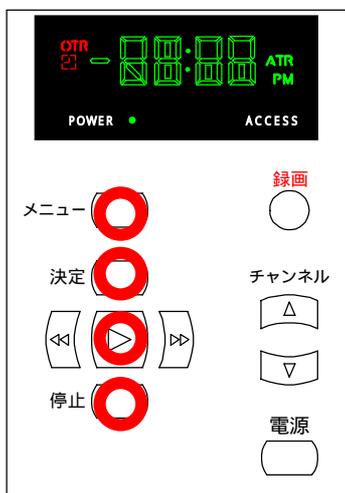


2 [(再生)] [(停止)]キーで「画像データベース(編集)」を選び[決定]キーを押す

- ・「サムネイル画面」を表示します。



サーバから受信したファイルの場合には、それを識別できるようにファイルのサムネイル部分に以下のマークを表示します。また、ファイル名の先頭も"NET"となります。



15

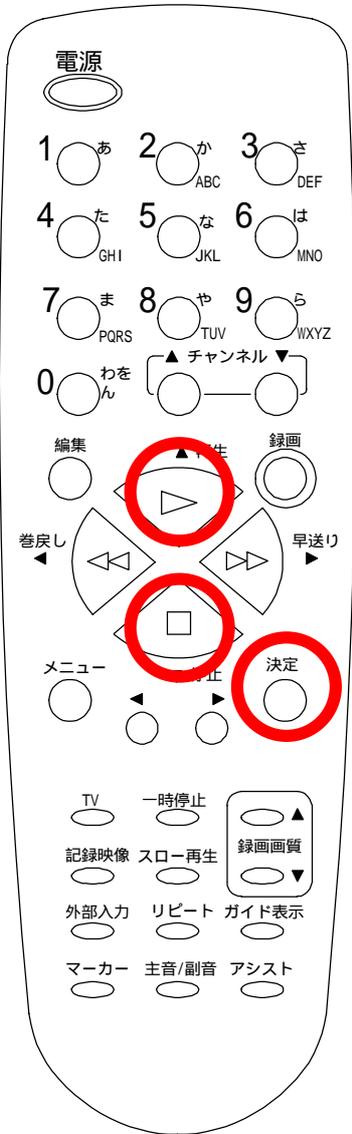
本機の仕様および外観は、予告なく変更することがあります。

Rev. 5.11c

映像接続先の確認をする

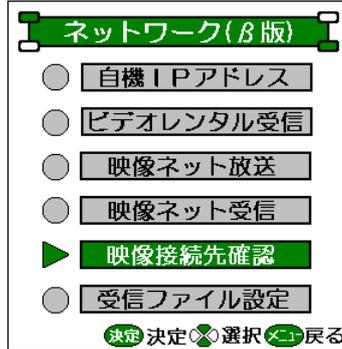
ローカルLAN内で2台以上のロクラク をお使いの場合、2台のロクラク をLAN ケーブル(クロス)で接続している場合、2台以上のロクラク を HUB で接続している場合には、「映像接続先確認」を実行することで、他のロクラク に割り振られた IP アドレス及び、ホスト名を自動検索し、「映像接続先アドレス」画面の IP アドレスリスト、ホスト名リストに登録します。「ビデオレンタル受信」、「映像ネット放送」、「映像ネット受信」を実行する前に実行することをお勧めします。

†1



この操作は「ネットワーク(版)」メニューから操作してください。

「ネットワーク(版)」メニューの表示方法は「 ネットワーク(版)のメニューを表示する」の頁を参照ください。



1 [(再生)] [(停止)]キーで「映像接続先確認」を選び[決定]キーを押す

・「データ取得中」メッセージを表示します。

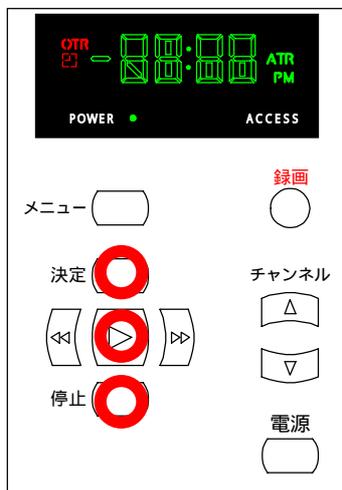


ネットワーク接続されたロクラク があれば「映像接続先アドレス」画面の IP アドレスリスト、ホスト名リストに登録します。

映像ネットアドレスリストに登録された IP アドレスおよび、名前は主電源が OFF されない限り保持しています。

登録が完了すると「ネットワーク(版)」メニューに戻ります。

†1 インターネットへの接続および、検索はしません。

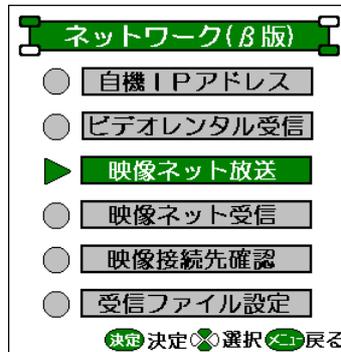


特定のロクラク (1台)に映像ネット配信する

この機能は、インターネット先の特定のロクラク やLAN内の特定のロクラク に入力ポートの映像・音声を配信するための機能です。受信側のロクラク でその映像・音声を受信し視聴することができます。ただし、ハードディスクへの保存はしませんので後で視聴することはできません。

この操作は「ネットワーク(β版)」メニューから操作してください。

「ネットワーク(β版)」メニューの表示方法は「ネットワーク(β版)のメニューを表示する」の頁を参照ください。



1 [(再生)] [(停止)]キーで「映像ネット放送」を選び[決定]キーを押す

・「映像接続先アドレス」画面を表示します。



2 接続先IPアドレスを設定する

接続先IPアドレスに設定したロクラク にアクセスするための設定をします。

設定方法には、「接続先IPアドレス」に直接入力する方法、「リストから選ぶ」で選択する方法及び、「名前から選ぶ」で選択する方法の3パターンあります。お好きな設定方法をお選びください。

なお、一度接続したことがあるロクラク のIPアドレスは「リストから選ぶ」のリストに自動で登録されます。

「接続先IPアドレス」に直接入力：

初めて接続する接続先の場合に選択してください。

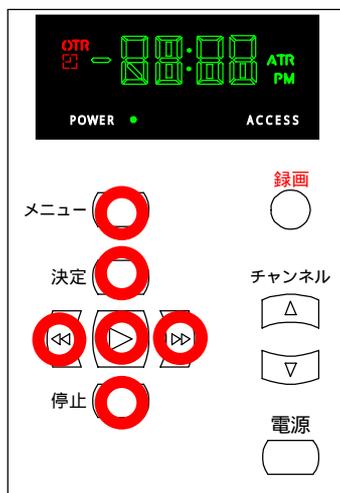
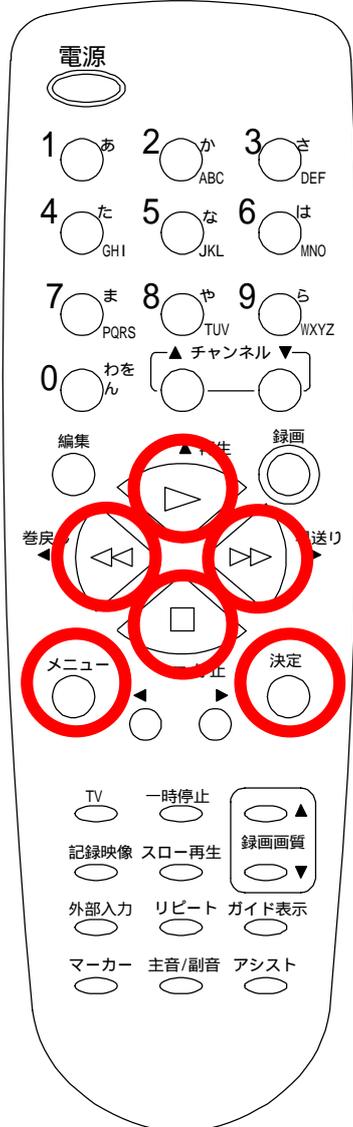
リモコンの[チャンネル番号(ダイレクト)]キーで各数値を入力します。

“.”で区切られた数値間の移動は、[(巻戻し)] [(早送り)]キーを押して移動してください。†1

「リストから選ぶ」：

1度接続したことがある接続先の場合には、自動で接続先リストに登録されます。接続しようとする先のIPアドレスがリストに登録されている場合に選択してください。

[(巻戻し)] [(早送り)]キーで接続先のIPアドレスを選択してください。



「名前から選ぶ」:

「ネットワーク(版)」メニューの「映像接続先確認」を実行した場合、ローカル環境でアクセス可能なロクラク を自動検索し「名前から選ぶ」で選択できるように設定します。

「名前から選ぶ」で接続先の選択をしたい場合には、まず、「映像接続先確認」を実行することをお勧めします。(ロクラク の主電源を切らなければ、このホスト名前リストは消えません。)

[(巻戻し)] [(早送り)]キーで接続先のホスト名を選択してください。

3 [(再生)] [(停止)]キーで「実行」を選び[決定]キーを押す

・接続先IPアドレスで指定したロクラク にもみ映像・音声配信します。

ネット配信を開始すると配信側のロクラク は「ネット配信中」メッセージを表示します。

ネット配信中

ネット配信を受信したロクラク は自動で映像ネット受信状態となります。(受信側のロクラク が待機状態、録画状態、再生状態、メニュー表示状態の時には映像ネット受信状態にはなりません。「11 映像ネット受信する」の頁を参照して受信状態にしてください。)

映像ネット放送を終了するには、[メニュー]キーを押してください。

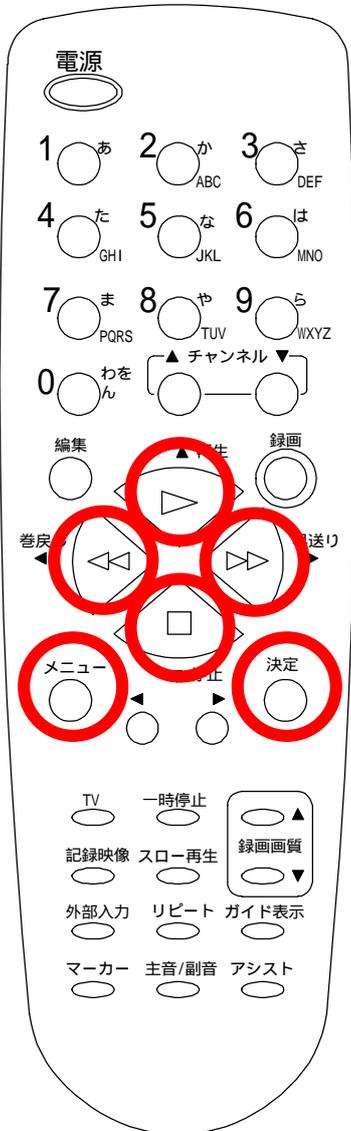
- † 1 [(再生)] [(停止)]キーでも変更できます。[(再生)]キーで1 UP、[(停止)]キーで1 DOWNします。
また、[(巻戻し)]キーで1カーソル戻ります。

ローカル内すべてのロクラク に映像ネット配信する

この機能は、LAN内のすべてのロクラク に入力ポートの映像・音声を配信するための機能です。受信側のロクラク でその映像・音声を受信し視聴することができます。ただし、ハードディスクへの保存はしませんので後で視聴することはできません。^{†1}

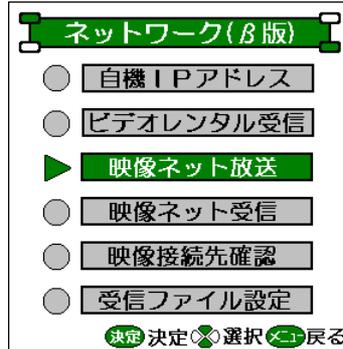
ただし、この配信をすると、ローカル内に接続しているすべての機器に対して映像・音声を配信するため、ロクラク 以外の機器(パソコンなど)は接続しないようにしておくことをお勧めします。

11



この操作は「ネットワーク(版)」メニューから操作してください。

「ネットワーク(版)」メニューの表示方法は「 ネットワーク(版)のメニューを表示する」の頁を参照ください。



1 [(再生)] [(停止)]キーで「映像ネット放送」を選び[決定]キーを押す

・映像接続先アドレス画面を表示します。



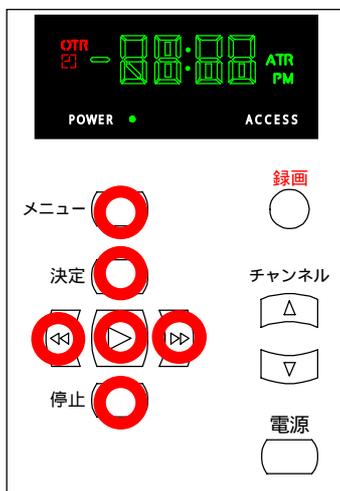
2 「接続先IPアドレス」を選び[決定]キーを押す

・IPアドレス部分にカーソルが移動します。

3 接続先IPアドレスのホストアドレス部分の設定を変える^{†2}



サブネットマスク"255.255.255.0"の場合(ホストアドレス部分が2進数計算ですべて"1"が立つように設定する。(入力は10進数で入力する))



19

本機の仕様および外観は、予告なく変更することがあります。

Rev. 5.11c

4 [決定]キーを押す

- ・「接続先 IP アドレス」にカーソルが戻ります。

5 [(再生)][(停止)]キーで「実行」を選び[決定]キーを押す

- ・ローカル内のすべての機器に映像・音声を配信します。
ネット配信を開始すると配信しているロクラク は「ネット配信中」メッセージを表示します。

ネット配信中

ネット配信を受けたロクラク は自動で映像ネット受信状態となります。(受信側のロクラク が待機状態、録画状態、再生状態、メニュー表示状態の時には映像ネット受信状態にはなりません。

「11 映像ネット受信する」の頁を参照して受信状態にしてください。)

映像ネット放送を終了するには、[メニュー]キーを押してください。

- † 1 この機能でのインターネットへの配信は絶対しないようにしてください。

- † 2 IP アドレスのホストアドレス部分の意味：
「 ネットワーク機能の基本設定をする(接続 1、接続 2)」の † 1 を参照ください。

例えば、IP アドレスのネットワークアドレス部分が 1～24 ビット(サブネットマスク：“255.255.255.0”)の場合には、接続先 IP アドレスの 25～32 ビットの部分を“255”と設定します。(ホストアドレス部分が 2 進計算ですべて“1”が立つように設定する(入力は 10 進数で入力する))

- 例 1) サブネットマスクが“255.255.255.0”の場合：

192 . 168 . 1 . 255

2 進表示：“11111111”=10 進表示：“255”

- 例 2) サブネットマスクが“255.255.255.128”の場合：

192 . 168 . 1 . 127

2 進表示：“01111111”=10 進表示：“127”

- 例 3) サブネットマスクが“255.255.0.0”の場合：

192 . 168 . 255 . 255

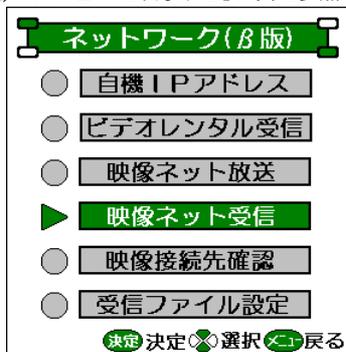
2 進表示：“11111111.11111111”=10 進表示：“255.255”

1 1 映像ネット受信する

この機能は、インターネット先の特定のロクラク やLAN内の特定のロクラク に映像・音声配信を要求し、配信要求に応じたロクラク からの映像・音声を受信して視聴いただく機能です。
受信側のロクラク でのハードディスクへの保存はしませんので後で視聴することはできません。

この操作は「ネットワーク(版)」メニューから操作してください。

「ネットワーク(版)」メニューの表示方法は「 ネットワーク(版)のメニューを表示する」の頁を参照ください。



1 [(再生)] [(停止)]キーで「映像ネット受信」を選び[決定]キーを押す

・「映像接続先アドレス」画面を表示します。



2 接続先 IP アドレスを設定する

接続先 IP アドレスに設定したロクラク にアクセスするための設定をします。

設定方法には、「接続先 IP アドレス」に直接入力する方法、「リストから選ぶ」で選択する方法及び、「名前から選ぶ」で選択する方法の3パターンあります。お好きな設定方法をお選びください。

なお、一度接続したことがあるロクラク の IP アドレスは「リストから選ぶ」のリストに自動で登録されます。

「接続先 IP アドレス」に直接入力：

初めて接続する接続先の場合に選択してください。

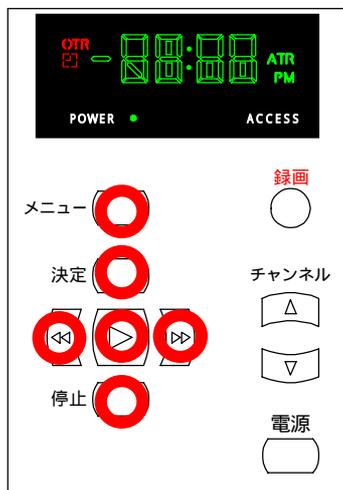
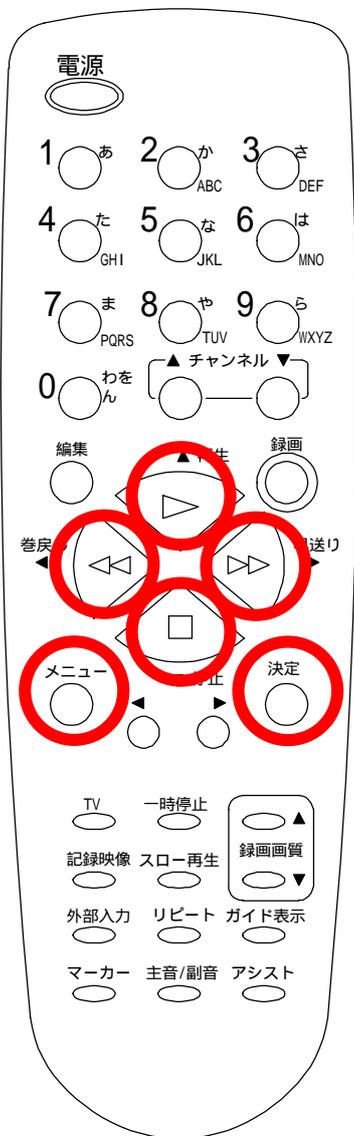
リモコンの[チャンネル番号(ダイレクト)]キーで各数値を入力します。

“.”で区切られた数値間の移動は、[(巻戻し)] [(早送り)]キーを押して移動してください。†1

「リストから選ぶ」：

1度接続したことがある接続先の場合には、自動で接続先リストに登録されます。接続しようとする先の IP アドレスがリストに登録されている場合に選択してください。

[(巻戻し)] [(早送り)]キーで接続先の IP アドレスを選択してください。



「名前から選ぶ」:

「ネットワーク(版)」メニューの「映像接続先確認」を実行した場合、ローカル環境でアクセス可能なロクラク を自動検索し「名前から選ぶ」で選択できるように設定します。

「名前から選ぶ」で接続先の選択をしたい場合には、まず、「映像接続先確認」を実行することをお勧めします。(ロクラク の主電源を切らなければ、このホスト名前リストは消えません。)

[(巻戻し)] [(早送り)]キーで接続先のホスト名を選択してください。

3 [(再生)] [(停止)]キーで「実行」を選び[決定]キーを押す

- ・配信してきた入力映像・音声を受信し、ご視聴いただけます。
ネット配信要求を受けたロクラク は自動で映像ネット放送を開始します。映像ネット放送を開始したロクラク は「ネット配信中」メッセージを画面右上に表示します。^{†2}



待機状態、録画状態、再生状態、メニュー表示状態の時には映像ネット放送は開始しません。また、すでに別のロクラク へ映像配信をしている場合にも配信はしません。

映像ネット受信を終了するには、[メニュー]キーを押してください。映像ネット受信を終了すると、映像ネット放送していたロクラク も自動で配信を終了します。

† 1 [(再生)] [(停止)]キーでも変更できます。[(再生)]キーで1 UP、[(停止)]キーで1 DOWNします。
また、[(巻戻し)]キーで1カーソル戻ります。

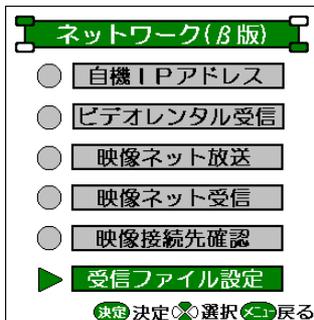
† 2 受信側から操作してチャンネル切換えや入力切換えはできません

1 2 ビデオレンタル受信の各種設定をする

この機能は、ビデオレンタル受信を実行した場合の再生開始までの待機時間、受信したファイルをハードディスクに保存するかどうか及び、受信完了から何日でハードディスクから自動削除するかを設定します。
受信側のロクラク でのハードディスクへの保存はしませんので後で視聴することはできません。

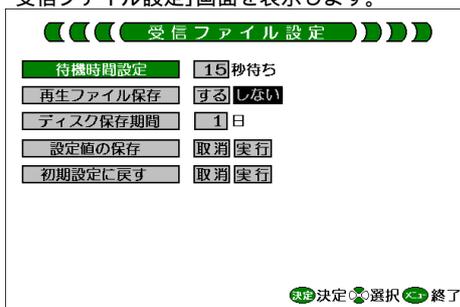
この操作は「ネットワーク(版)」メニューから操作してください。

「ネットワーク(版)」メニューの表示方法は「 ネットワーク(版)のメニューを表示する」の頁を参照ください。



1 [(再生)][(停止)]キーで「受信ファイル設定」を選び[決定]キーを押す

・「受信ファイル設定」画面を表示します。†1



2 各項目の設定をする

待機時間設定：

この項目はビデオレンタル受信を開始した時及び、受信に対して再生が追いついてしまった時以下の画面を表示し一定時間のデータをバッファに蓄積後再生を開始しますが、その一定時間を0～99秒の間で設定します。

上記画面では15秒間待機後再生を開始します。

しばらくお待ち下さい。



[(再生)][(停止)]キーで設定してください。
設定が完了したら[決定]キーを押してください。

再生ファイル保存：

この項目はビデオレンタル受信をした時、ハードディスクに保存するかどうかの設定をします。

「しない」を選択した場合には、「ディスク保存期間」の設定は機能しません。

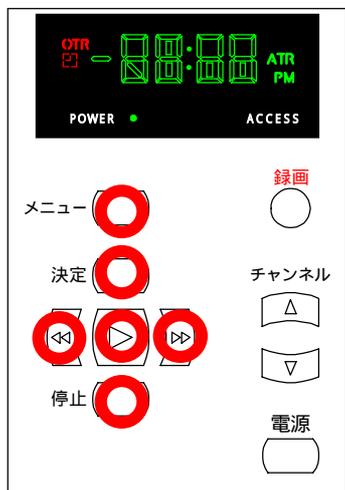
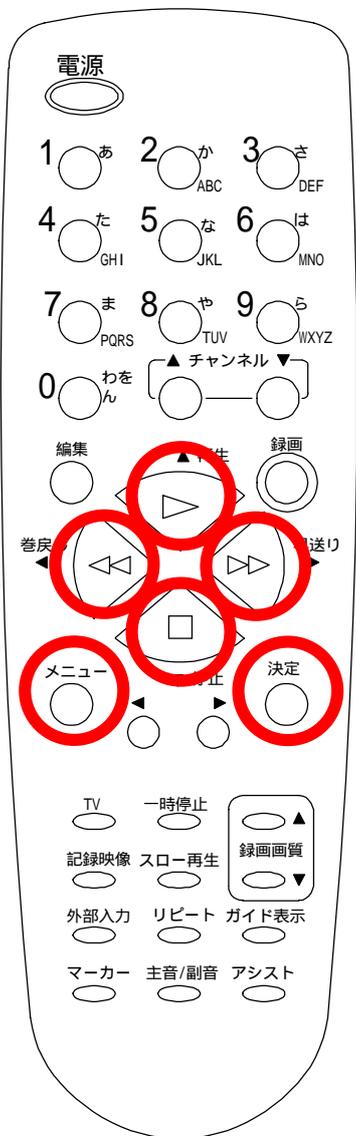
[(巻戻し)][(早送り)]キーで「する」「しない」を選択してください。

設定が完了したら[決定]キーを押してください。

23

本機の仕様および外観は、予告なく変更することがあります。

Rev. 5.11c



ディスク保存期間：

この項目は「再生ファイル保存」を「する」に設定した場合、受信完了から何日経過すると自動ファイル削除させるかの設定をします。

1～99日の間で設定してください。自動削除しないようにする設定はできません。

[(再生)] [(停止)] キーで設定してください。
設定が完了したら [決定] キーを押してください。

3 [(再生)] [(停止)] キーで「設定値の保存」を選び [決定] キーを押す

- ・「取消」にカーソルが移動します。

4 [(早送り)] キーで「実行」を選び [決定] キーを押す

- ・各項目の設定値を変更後、「設定値の保存」のカーソルが戻ります。

[メニュー] キーを押し終了してください。^{†2}

- †1 「受信ファイル設定」画面の初期値は以下の設定となっています。
設定を初期値に戻したい場合には、「初期設定に戻す」を選択し、[実行] キーを押した後、「設定値の保存」を選択し、[実行] キーを押してください。

待機時間設定 : 15秒待ち
再生ファイル保存 : する
ディスク保存期間 : 1日

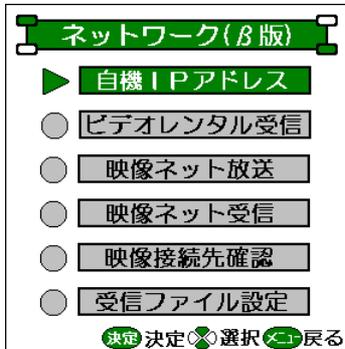
- †2 設定を変更後、「設定値の保存」を実行せずに終了しようとした場合には、「設定の変更を保存しますか？」のメッセージを表示します。変更する場合には、[決定] キー、変更しない場合には [メニュー] キーを押してください。変更した値を保存または、保存しないで終了します。

1 3 ホスト名を変更する

ホスト名を変更することができます。お好みに合わせて変更してください。

この操作は「ネットワーク(β版)」メニューから操作してください。

「ネットワーク(β版)」メニューの表示方法は「ネットワーク(β版)のメニューを表示する」の頁を参照ください。



1 [(再生)][(停止)]キーで「自機IPアドレス」を選び[決定]キーを押す

・「自機IPアドレス」画面を表示します。



2 [(再生)][(停止)]キーで「ホスト名」を選び[決定]キーを押す

・「ホスト名変更」画面を表示します。

【英数字文字入力画面】



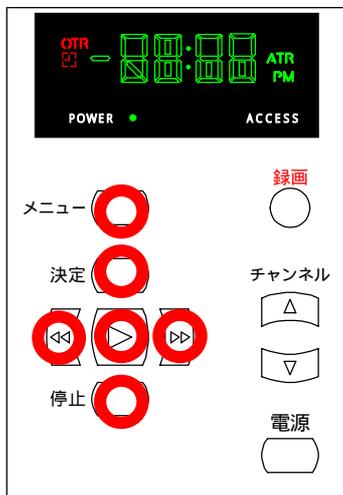
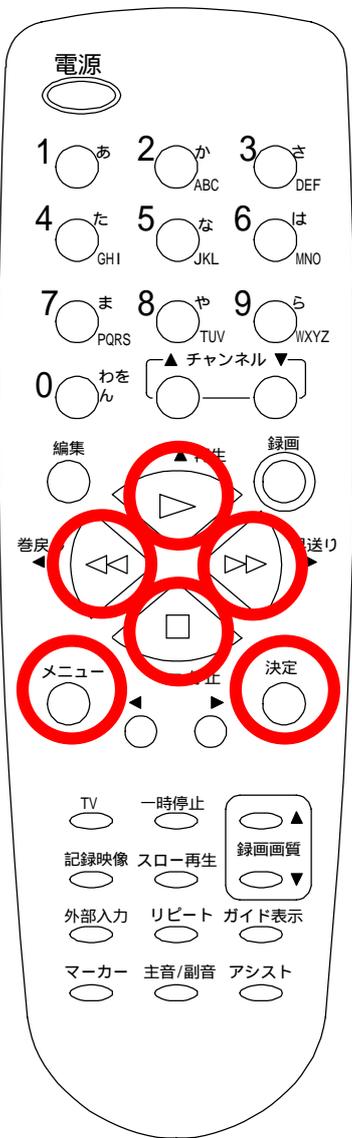
【カタカナ入力画面】



25

本機の仕様および外観は、予告なく変更することがあります。

Rev. 5.11c



[(再生)] [(停止)] [(巻戻し)] [(早送り)] キーで文字を選び、[決定]キーを押し入力します。

入力を間違えた場合は修正したい文字に「カーソル戻る」「カーソル進む」でカーソル移動し、[決定]キーを押します。次に、正しい文字にカーソル移動し、[決定]キーを押すと上書き修正します。また、直前の1文字の入力ミスは「バックスペース」を使うと簡単に変更できます。

最大 31 文字の範囲でホスト名を入力して下さい。(スペースも使用できます。スペースを入力するときは文字を選択する表の空欄にカーソルをあわせて[決定]キーを押してください。)

「英数 < - > カナ」を選んで[決定]キーを押すことでカタカナを入力する画面と、英数字を入力する画面を選択することができます。

3 入力が終わったらカーソルを「変更名決定」に移動し[決定]キーを押す

・ホスト名を変更します。「自機IPアドレス」画面に戻ります。

[メニュー]キーを押し終了してください。



株式会社 日本デジタル家電



0120-498-798 <http://www.rokuraku.com>